

75歳以上の医療費窓口負担2割化に反対  
し座り込む参加者=3日、厚生労働省前



## 「税金は社会保障のために。」

75歳以上の医療費窓口負担2割化に反対し、高齢者の人権が大切にされる世の中の実現を求める座り込み行動が前日に引き続き3日、厚生労働省前で行われました。日差しが雲にさえぎられる肌寒い空の下、全国各地ど結んだWe're連帯集会も開催しました。

荒川年金者組合の河合伸忠さん(77)は、「年金が減らされてしまう。「現役時代はやめてほしい」と話します。「現役時代はやめなかつたが、病

75歳以上の医療費窓口負担2割化に反対し、高齢者の人権が大切にされる世の中の実現を求める座り込み行動が前日に引き続き3

日、厚生労働省前で行われました。日差しが雲にさえぎられる肌寒い空の下、全国各地ど結んだWe're連帯集会も開催しました。

日本共産党的田村智子副委員長・参院議員は、「医療、介護、高齢者福祉の後退に高齢者の方々が座り込みをされていることに胸がつまる思いです。税金を社会保障に使ってほしい」と批判しました。

政府は75歳以上の一 定所得以上の窓口 負担について1割から2割とする計画を審議 中。年末までに方針をまとめるとしていま

# 高齢者座り込み続く

## 厚労省前

### 「命危険にさらす」

保団連集会 2割負担阻止を

菅政権が狙う75歳以上

の医療費の引き上げ

と実感している。内科

や眼科に行くと診察

費用はすぐに5千~7千円になる」と憤りま

す。

座り込みに参加した

日本共産党的田村智子副委員長・参院議員は

コロナ禍で国民に困窮

が広がるなか、これ以

上の患者負担増は「命

と健康を危機にさらす」と批判しました。

政府は75歳以上の一定所得以上の窓口

負担について1割から

2割とする計画を審議

中の年末までに方針を

まとめるとしていま

張っていきたい」と訴えました。室本徹、畠野君枝、

藤野保史各衆院議員も座り込みに参加しました。

藤野保史各衆院議員も憲勇会長は、政府は現場の批判の声におされ

て結論が出せず

いるとして「審議は大詰め。世論をさらに大きくしよう」と訴えました。

この中で2割負担の導入はやめほしい」と話します。「現役時代はやめなかつたが、病

の痛みが強くなると、毎日病院で通院する必要がある。年金が減らされると、生活が困窮する。年金を減らさないでほしい」と訴えました。

集会には日本共産党的清水忠史衆院議員、伊藤岳参院議員も参加しました。

3日、衆院第2議員会館